

## 京都における文化及び産業の振興（条例第12条）に係る施策の実施状況

男女がその持てる力を発揮し京都の文化・産業の振興に寄与できるよう交流機会の充実等を図る。

### 平成18年度実施結果

#### ①京都府あけぼの賞の授与（継続、再掲）（女性政策課）

#### ②KYOのあけぼのフェスティバルの開催（継続、再掲）（女性政策課）

#### ③京都文化会議の開催（継続）（文化芸術室）

経済、社会が変化し、生きる拠り所を見失いがちな時代にあつて、よりよく生きる道を問う一歩として「人間らしきところ」とは何かを探るため、京都大学等と協力して平成15年度から毎年開催

⑱実績；名 称「京都文化会議2006 ～地球化時代のところを求めて～」

開催日 平成18年10月28日(土)～29日(日)

会 場 京都大学百周年時計台記念館

主 催 京都文化会議組織委員会

内 容 記念講演、フォーラム

参加延べ人数 1,450人

#### ④新たな文化マーケット創出事業の実施（継続）（文化芸術室）

若手作家・職人と鑑賞者（買い手）との出会いの場の創設等を図るため、京都文化博物館別館等で、作品を自由に展示販売することのできる「アートフリーマーケット」を開催した。

⑱実績；・京都アートフリーマーケット2006秋

開催期間 平成18年10月7日(土)～9日(月・祝)

開催場所 京都府京都文化博物館別館及び周辺、河合塾京都校前、N T T西日本京都支店南側

出展者数 100グループ（100ブース）

来場者数 26,900人（3日間計）

・京都アートフリーマーケット2007春

開催期間 平成19年3月23日(金)～25日(日)

開催場所 京都府京都文化博物館別館及び周辺、中京郵便局前、N T T西日本京都支店南側

出展者数 102グループ（102ブース）

来場者数 18,800人（3日間計）

#### ⑤国民文化祭に向けた京都文化力向上事業の実施（新規）（文化芸術室）

国民文化祭の開催に向け、機運の醸成と京都の文化力の向上を図るための取組を幅く

展開した。

- 「ほんまもん」の美術工芸に触れる展覧会の開催
- 次世代に「ほんまもん」の舞台芸術の体験の場を提供
- 地域の文化芸術活動の支援

#### ⑥第26回国民文化祭開催準備委員会の設置（新規）（文化芸術室国民文化祭準備室）

平成23年の国民文化祭京都開催に向けて、基本方針や会期、事業概要などの基本構想を策定するため、開催準備委員会を開催した。

#### ⑦能力開発フェアの開催（継続、再掲）（能力開発課）

#### ⑧農林水産フェスティバルの開催（継続）（農産流通課）

⑱実績；開催日 平成18年11月25日（土）～26日（日）

会 場 京都府総合見本市会館

内 容 農山漁村女性の日に関する取り組み等のパネル展示、府内産農林水産物の展示即売、農山漁村女性グループ等によるふるさとの味の展示・販売 など

来場者数 36,000人

### 平成19年度実施状況

#### ①京都府あけぼの賞の授与（継続、再掲）（女性政策課）

#### ②KYOのあけぼのフェスティバルの開催（継続、再掲）（女性政策課）

#### ③京都文化会議の開催（継続）（文化芸術室）

⑲実施状況

名 称 「京都文化会議2007～地球化時代のこころを求めて～」

開催日 平成19年12月8日（土）～9日（日）

会 場 京都大学百周年時計台記念館

主 催 京都文化会議組織委員会

内 容 記念講演、フォーラム

参加延べ人数 1,900人

#### ④新たな文化マーケット創出事業の実施（継続）（文化芸術室）

⑲実施状況；・京都アートフリーマーケット2007秋

開催期間 平成19年10月6日（土）～8日（月・祝）

開催場所 京都府京都文化博物館別館及び周辺、河合塾京都校前、N T T西日本京都支店南側

出展者数 103グループ（103ブース）

来場者数 27,000人（3日間計）

・京都アートフリーマーケット2008春（予定）

開催期間 平成20年3月28日(金)～30日(日)  
開催場所 京都府京都文化博物館別館及び周辺、N T T西日本京都支店南側 ほか  
出展者数 約100グループ(約100ブース)

⑤国民文化祭に向けた京都文化力向上事業の実施 (継続) (文化芸術室)

⑥第26回国民文化祭開催準備委員会の運営 (継続) (文化芸術室国民文化祭準備室)

⑦京都文化ベンチャーコンペティション開催事業 (新規) (文化芸術室)

これまで培ってきた京都の文化を新たな角度から捉え、新しい生活の輝きを生み出す独創的なアイデア等を募集し、そのアイデアをしっかりと育てていく「京都文化ベンチャーコンペティション」を開催し、京都全体の文化力を高め、いきいきとした京都を創出する。

- 全国初の「文化」をテーマとした起業コンペティションの開催  
(募集要件等)
  - 文化資源や文化芸術の力を活用したビジネスモデル、ビジネスアイデアを公募
  - 募集は幅広く文化を対象としつつ、伝統的文化から新たなライフスタイルの提案につながるものまでを含む
  - 募集は全国公募とし、個人、グループ、法人、住所地、国籍、年齢等一切制限なし
  - 受賞者には賞金を授与し、文化ベンチャーネットワークでサポートする

⑧京都ものづくりフェアの開催 (継続、再掲) (能力開発課)

⑨農林水産フェスティバルの開催 (継続) (農産流通課)

開催日 平成19年12月1日(土)～2日(日)  
会 場 京都府総合見本市会館  
内 容 食の安心・安全に関する取り組み等のパネル展示、府内産農林水産物展示即売、農山漁村女性グループ等によるふるさとの味の展示・販売 等  
来場者 37,000人

## 6

## 府民等の活動の促進(条例第13条)に係る施策の実施状況

## ア 府民及び民間団体等の活動の促進

NPO等が行う男女共同参画の推進のための活動を促進するため、NPO等との連携・協働を図る。

## 平成18年度実施結果

① KYOのあけぼのフェスティバルの開催 (継続、再掲) (女性政策課)

② 京都府あけぼの賞の授与 (継続、再掲) (女性政策課)

③ 女性団体育成事業の実施 (継続) (女性政策課)

女性団体の実施する男女共同参画推進のための事業等に助成した。

⑱実績；助成団体等数 6 団体 9 事業

④ 地域の「きずな」創造事業 (継続、再掲) (女性政策課)

⑤ NPO協働推進会議の設置 (継続) (府民労働総務課NPO協働推進室)

府庁NPOパートナーシップセンターのあり方等の検討を実施した。

⑥ NPOパートナーシップセンターの運営 (継続) (府民労働総務課NPO協働推進室)

行政とNPO、NPO相互の情報交換や交流等を行う協働推進拠点として、丹後勤労者福祉会館内の京都府丹後NPOパートナーシップセンターを運営した。

⑦ 行政とNPOとの交流事業の実施 (新規) (府民労働総務課NPO協働推進室)

行政とNPOとの交流の場として、「NPO協働セミナー」「NPOと行政の専門分野別交流会」を開催した。

⑧ 「NPO協働ポータルサイト」の開設 (新規) (府民労働総務課NPO協働推進室)

府内のNPO法人の情報や協働に関する情報等を一元的に取り扱うポータルサイト(総合窓口)をインターネット上に開設した。

## 平成19年度実施状況

① KYOのあけぼのフェスティバルの開催 (継続、再掲) (女性政策課)

② 京都府あけぼの賞の授与 (継続、再掲) (女性政策課)

③ 女性団体育成事業の実施 (継続) (女性政策課)

④地域の「きずな」創造事業（継続、再掲）（女性政策課）

⑤NPO協働推進会議の運営（継続）（府民労働総務課NPO協働推進室）

NPOパートナーシップセンターにおける事業等の検討を行う。

⑥行政とNPOとの交流事業の実施（継続）（府民労働総務課NPO協働推進室）

行政とNPOとの協働を進めるため、「府庁旧本館さろん」「NPOカフェ」「NPOと行政の専門分野別交流会」等、様々な講座やセミナー、交流会等を開催する。

⑦府庁NPOパートナーシップセンターの運営・開設（継続（一部新規））

（府民労働総務課NPO協働推進室）

行政とNPOの交流・連携・協働の拠点として、府内で2番目となるNPOパートナーシップセンターを府庁旧本館に設置した。

（開設日：平成19年5月9日、開館：平日8時30分～夜9時30分）

⑧「NPO協働ポータルサイト」の運営（継続）（府民労働総務課NPO協働推進室）

## イ 地域における男女共同参画の推進

NPO等との連携・協働により、男女がその個性と能力を十分発揮できる地域づくりを促進する。

### 平成18年度実施結果

①KYOのあけぼの大学（地域講座）の開催（継続）（女性政策課）

男女共同参画の基本的事項に関するセミナーを開催した。

⑩実績；福知山市、宇治市、亀岡市、京田辺市11講座開催。

参加者数 延べ428名

②女性国内交流事業（女性の船）の実施（継続）（女性政策課）

地域社会の発展に積極的に参加し、貢献しようとする女性の育成を図るため、公募により選考した女性たちを北海道に派遣し、船上研修、訪問地研修を行った。

⑩実績；参加人数 80名

③女性団体育成事業の実施（継続、再掲）（女性政策課）

④地域の「きずな」創造事業の実施（継続、再掲）（女性政策課）

⑤婦人教育会館主催事業の実施（継続）（社会教育課）

女性の多様な学習ニーズに応えるとともに、男女共同参画社会の形成を目指す教育の充実を図るため、婦人教育会館において各種講座等を実施した。

⑩実績；参加者数 1,569名

## 平成19年度実施状況

① KYOのあけぼの大学（地域講座）の開催（継続）（女性政策課）

② 女性国内交流事業（女性の船）の実施（継続）（女性政策課）

③ 女性団体育成事業の実施（継続、再掲）（女性政策課）

④ 地域の「きずな」創造事業の実施（継続、再掲）（女性政策課）

⑤ 婦人教育会館主催事業の実施（継続）（社会教育課）

⑥ 地域女性・わくわく支援事業の実施（新規）（女性政策課）

地域づくりなどに意欲のある女性たちが気楽に立ち寄り、相談したり、交流できる「地域女性わくわくスポット」を設置し、女性のパワーを地域づくりに活かし、地域コミュニティの再生を図る。

- 設置場所 丹波NPOパートナーシップセンター内（京丹後市）
- 実施事業 地域の女性を対象としたセミナー、交流事業等を開催

## 性別による人権侵害の禁止(条例第14条)に係る施策の実施状況

### ア 性別による差別的取扱いの防止

人権侵害である性別による差別的取扱いを防止するための啓発や相談窓口の整備を図る。

#### 平成18年度実施結果

#### ①新京都府人権教育・啓発推進計画推進本部、京都府人権啓発調整会議の運営、人権に関する各種啓発事業の実施（継続）（人権啓発推進室）

⑱実績；憲法週間（5/1～7）、人権強調月間（8月）、人権週間（12/4～10）を中心に、新しいメディアも積極的に活用しつつ、府民が主体的・能動的に参加できる手法を取り入れて、総合的・効果的な啓発事業を実施した。

#### ②(財)世界人権問題研究センター運営助成の実施（継続）（企画総務課）

人権問題について広く世界的視野に立った総合的な調査・研究を行い、広範な学問分野での交流等を推進する(財)世界人権問題研究センターの運営助成を実施した。

⑱実績；人権大学講座

開催期間：12日間 受講者数：延べ855名

16テーマの内、「インドのカースト制と女性」、「宗教の女性観」、「アジアの中の日本家族」、「けがれ思想と女人禁制」の4回を女性・男女共同参画をテーマに開催

#### ③男女雇用機会均等推進セミナーの開催（継続、再掲）（労政課）

#### ④府民相談、府民無料法律相談等の実施（継続）（府民労働総務課）

開かれた府政、親切府政の窓口として、本庁に府民相談室を、また、各総合庁舎に総合案内・相談コーナーを設置するとともに、様々な分野の専門的な相談に応じるため本庁及び宇治・田辺・木津・園部・福知山・舞鶴・宮津・峰山の8総合庁舎において、弁護士による民事の府民無料法律相談を実施している。また、弁護士過疎地域における住民の弁護士へのアクセスを容易にするため、京都弁護士会が運営する丹後法律相談センター（京丹後市、宮津市）に助成を行っている。

⑱実績；・本 庁：開催52回、相談件数 387件（うち男性177、女性210）

総合庁舎：開催68回、相談件数 518件

・丹後法律相談センター 295件

#### ⑤女性総合センター相談事業の実施（継続、再掲）（女性政策課）



## 平成19年度実施状況

① 新京都府人権教育・啓発推進計画推進本部、京都府人権啓発調整会議の運営、人権に関する各種啓発事業の実施（継続）（人権啓発推進室）

② （財）世界人権問題研究センター運営助成の実施（継続）（企画課）

③ 男女雇用機会均等推進セミナーの開催（継続、再掲）（労政課）

④ 府民相談、府民無料法律相談等の実施（継続）（府民総合案内・相談センター）

⑤ 女性総合センター相談事業の実施（継続、再掲）（女性政策課）

⑥ 府民総合案内・相談センターの開設（新規）（府民総合案内・相談センター）

府民の方等から問い合わせ・苦情・要望・提案に一元的に対応する「府民総合案内・相談センター」を開設する。

開設日：平成19年8月1日

場 所：京都府庁第1号館1階

業務内容：総合案内、コールセンター（都道府県で初めて）、府民相談、行政相談、各種申込書、イベント情報等の提供 等

## イ 配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス、DV）の防止

犯罪となる行為をも含む人権侵害であるDVを防止するための啓発や相談窓口の整備を図る。

## 平成18年度実施結果

① 配偶者等からの暴力防止・相談啓発事業の実施（継続）（女性政策課、こども未来室）

DVの防止、被害者支援を図るため、DV専用相談として配偶者暴力相談支援センターやDVサポートラインで相談を行うとともに、啓発活動等を実施した。

⑱実績；・啓発講座

南部・北部会場で開催、受講者 86名

・グループワーク

南部・北部会場で開催、参加者 延べ 99名

・相談件数

配偶者暴力支援センター 7,178件（対前年比9.8%増）

DVサポートライン 1,168件（電話644件、面接524件）（前年比10.6%減）

\* 一般相談等にもDV関係があり、それを含めた相談件数は1,191件（対前年比11.2%減）となる。



### ②配偶者からの暴力防止・被害者支援事業の実施（継続）（こども未来室）

必要に応じ一時保護を行うとともに、被害者の社会的自立に向けた情報提供を行った。  
また、被害者支援に関わる関係機関との連携により、被害者の状況に応じた支援策の充実を図った。

⑱実績；一時保護件数 200件

内 容 通訳・翻訳事業、診断書料給付事業

### ③DV被害者への府営住宅優先入居の実施（継続）（住宅課）

⑱実績；募集 6件 申込み 4件 入居 2件

### ④「配偶者等からの暴力をなくす啓発期間」の設定と啓発事業の実施（新規）（女性政策課）

DV被害者が自ら被害に気づき安心して周りの人に相談できる環境づくりとDVを許さない社会づくりを推進するため、18年度から啓発期間を定め啓発事業を実施した。

⑱実施状況；・啓発期間：平成18年11月12日～25日を中心とする期間

- ・啓発事業 (1) DV啓発カードを150,000枚を作成し、府内約500箇所に設置、DV啓発ニュース24,000部を作成し、府内約570箇所に配布

(2) DVを考えるつどいの開催

北部会場（京丹波町）

平成18年11月17日（金）参加者 39名

南部会場（木津町）

平成18年11月22日（水）参加者 47名

## 平成19年度実施状況

### ①配偶者等からの暴力防止・相談啓発事業の実施（継続）（女性政策課、こども未来室）

### ②配偶者からの暴力防止・被害者支援事業の実施（継続）（こども未来室）

### ③DV被害者への府営住宅優先入居の実施（継続）（住宅課）

### ④「配偶者等からの暴力をなくす啓発期間」の設定と啓発事業の実施（継続）（女性政策課）

DV被害者が自ら被害に気づき、安心して周りの人に相談できる環境づくりとDVを許さない社会づくりを推進するため、昨年度に引き続き啓発期間を定め啓発事業を実施した。

⑱実施状況；・啓発期間：平成19年11月12日～25日を中心とする期間

- ・啓発事業 (1) DV啓発カードを200,000枚、啓発チラシ22,000枚を作成し、府内約700箇所に配布

(2) DVを考えるつどいの開催（府内4箇所）

亀岡市 平成19年11月9日（金）参加者 37名

福知山市 平成19年11月16日（金）参加者 44名

長岡京市 平成19年11月17日（土）参加者 23名

城陽市 平成19年12月1日（土）参加者 26名

⑤家庭支援総合センター（仮称）整備事業の実施（新規、再掲）（こども未来室、障害者支援室）

## ウ セクシャル・ハラスメントの防止

被害者の就業継続を困難とする場合をも含むセクシャル・ハラスメントを防止するための相談窓口の整備等を図る。

### 平成18年度実施結果

①中小企業労働相談の実施（継続、再掲）（労政課）

②女性労働相談の実施（継続、再掲）（女性政策課）

### 平成19年度実施状況

①中小企業労働相談の実施（継続、再掲）（労政課）

②女性労働相談の実施（継続、再掲）（女性政策課）

## エ 犯罪被害者等に対する支援

犯罪被害者が抱える悩みの解決や心のケア等を促進するための相談・支援体制の充実を図る。

### 平成18年度実施結果

①犯罪被害者等相談・サポート事業の実施（新規）（安心・安全まちづくり推進室）

犯罪被害者が抱える悩みの解決や心のケア等を促進するため、(社)京都犯罪被害者支援センターにおける犯罪被害者等への相談・支援体制の充実を図った。

- 総合的な相談窓口の設置及び専門相談（カウンセリング）の実施

### 平成19年度実施状況

①犯罪被害者等支援活動事業の実施（継続（一部拡充））

（安心・安全まちづくり推進室、警察本部警務課）

(社)京都犯罪被害者支援センターにおける犯罪被害者等への相談・支援体制を充実するとともに、社会全体で被害者等をサポートできる環境づくりを促進する。

- 社会復帰までのトータルサポートを行う被害者支援コーディネーターを中心としたサポートチームの設置
- 傷害などの身体犯被害者への診断書料等の公費負担
- 被害直後の一時避難場所の確保等

## 府民等の理解を深めるための措置(条例第16条)に係る施策の実施状況

### ア 広報・啓発の推進

男女共同参画の推進に関する広報・啓発や顕彰を実施する。

#### 平成18年度実施結果

① KYOのあけぼの大学の開催 (継続、再掲) (女性政策課)

② KYOあけぼのHP等の運営 (継続) (女性政策課)

ネットを通じた男女共同参画の普及啓発を図るため、女性政策課(あけぼのHP)及び女性総合センターのHPを運営した。

アドレス：<http://www.pref.kyoto.jp/josei/index.html>

③ KYOのあけぼの21の配信 (拡充、再掲) (女性政策課)

④ KYOのあけぼのフェスティバルの開催 (継続、再掲) (女性政策課)

⑤ 京都府あけぼの賞の授与 (継続、再掲) (女性政策課)

⑥ 京都府子育て応援企業表彰の実施 (新規、再掲) (こども未来室)

#### 平成19年度実施状況

① KYOのあけぼの大学の開催 (継続、再掲) (女性政策課)

② KYOあけぼのHP等の開設 (継続) (女性政策課)

③ KYOのあけぼの21の配信 (継続、再掲) (女性政策課)

④ KYOのあけぼのフェスティバルの開催 (継続、再掲) (女性政策課)

⑤ 京都府あけぼの賞の授与 (継続) (女性政策課)

⑥ 京都府子育て応援企業表彰の実施 (継続、再掲) (こども未来室)

### イ 教育・学習の充実

男女共同参画の推進に関する教育や生涯学習を推進する。

## 平成18年度実施結果

### ①KYOのあけぼの大学の開催（継続、再掲）（女性政策課）

### ②女性情報提供事業の実施（女性総合センター）（継続）（女性政策課）

女性総合センターで、男女共同参画に関する図書の貸出等情報提供事業を実施した。

### ③明るい選挙推進事業の実施（継続）（地方課）

女性の政治への関心を高め、選挙権・被選挙権の行使等、政治参加を促進するための意識啓発や研修を行った。

⑱実績；女性リーダー育成事業 参加者 50名

### ④生涯学習総合推進事業の実施（継続）（スポーツ生涯学習室）

府民の学習ニーズに対応する生涯学習情報を提供するため、京都生涯学習推進ネットワークの運営やインターネットホームページ「京のOWNネット～生涯学習・スポーツ情報」による情報提供等を実施した。

⑱実績；

- ・京都生涯学習推進ネットワークの運営
- ・「インターネット放送局生涯学習講座」の開設  
6コース 74講座 アクセス件数：11,723件（10ヶ月分）
- ・「京の府民大学」の開設  
6コース 1,122講座、受講者数：延べ 約196,000名
- ・「京のOWNネット～生涯学習・スポーツ情報」による情報提供  
アクセス件数：103,387件

### ⑤スポーツ指導者育成事業の実施（継続）（スポーツ生涯学習室）

・女性スポーツ指導者研修事業  
女性スポーツ団体の育成及び府民スポーツの振興を図るため、女性のスポーツ指導者を養成する。

⑱実績；2回、参加者数 約230名

・スポーツクラブステップアップセミナー（主催：府立体育館）

⑱実績；年3回、参加者数 1,368名

・スポーツボランティア講座（主催：府立体育館）

⑱実績；年1回（1日間）、参加者数 22名

### ⑥京都女性スポーツフェスティバル等開催助成事業の実施（継続）（スポーツ生涯学習室）

「新KYOのあけぼのプラン」の趣旨を生かし、女性スポーツの振興と健康の増進を図るため、京都女性スポーツフェスティバル事業に助成する。

⑱実績；助成額 4,300千円、参加者数 約6,000名

### ⑦スポーツ振興事業の実施（継続）（スポーツ生涯学習室）

⑱実績；実施主体：府立体育館

5事業、延べ63回実施、参加者数 延べ11,073名

実施主体：(財)京都府公園公社、(財)京都府立丹波自然運動公園協会（委託）延べ24教室 615回実施、参加者数 延べ28,314名

**⑧人権教育の推進**（継続）（学校教育課）

各学校において人権学習の全体計画を作成し実践する際には、「普遍的な視点」と「個別的な視点」の2つのアプローチに基づき推進するよう指導している。「個別的な視点」の中に、「女性の人権問題」を取り上げ、児童生徒に発達段階に応じた人権感覚が身につくよう指導している。人権学習資料集（小学校編Ⅰ・Ⅱ）を作成した際、その中の「女性の人権問題等」において、男女がその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向けて、男女の個人としての尊厳を重んじ、お互いを尊重する態度を育てる事例を取り上げている。

**⑨豊かな心を育てる教育推進事業（京の子ども夢・未来体験活動推進事業）の実施**

（新規）（学校教育課）

児童生徒に「働く」ことの意味や大切さ、喜びや苦勞などの職業観や勤勞観を育てるため、国における同様の事業等と併せ、府内の全小・中学校において仕事探求の体験活動や職場体験活動を実施した。

**⑩婦人教育会館主催事業の実施**（継続、再掲）（社会教育課）

平成19年度実施状況

**①KYOのあけぼの大学の開催**（継続、再掲）（女性政策課）

**②女性情報提供事業の実施（女性総合センター）**（継続）（女性政策課）

**③明るい選挙推進事業の実施**（継続）（自治振興課）

**④生涯学習総合推進事業の実施**（継続）（スポーツ生涯学習室）

**⑤スポーツ指導者育成事業の実施**（継続）（スポーツ生涯学習室）

**⑥京都女性スポーツフェスティバル等開催助成事業の実施**（継続）（スポーツ生涯学習室）

**⑦スポーツ振興事業の実施**（継続）（スポーツ生涯学習室）

**⑧人権教育の推進**（継続）（学校教育課）

**⑨豊かな心を育てる教育推進事業（京の子ども夢・未来体験活動推進事業）の実施**

（継続）（学校教育課）

**⑩婦人教育会館主催事業の実施**（継続、再掲）（社会教育課）

#### ⑪「京都府子ども議会」開催事業の実施（新規）（青少年課）

子ども達が議員となり、府議会議場で議会を疑似体験することにより、地域の一員として主体的に考え、社会に参加する意識を育むとともに、京都府の議会や行政についての関心、理解を深めることを目的として「京都府子ども議会」を開催した。

- 開催日；平成19年8月23日(木)
- 場 所；京都府議会議場
- 出席者；子ども議員 59名（府内に在住かつ在学の小学5・6年生）  
京都府：知事、副知事、教育長、警察本部長、関係部局長  
府議会：議長、副議長

#### ウ その他の措置の実施

男女が互いの性についての理解を深め、生涯を通じて健康な生活を営むことができるよう施策を実施する。

#### 平成18年度実施結果

##### ①府民健康づくり運動推進事業の実施（継続）（健康増進室）

生活習慣病の増加など府民の健康課題解決のため、「きょうと健やか21」（総合的な府民の健康づくり指針）を基に、府民の自主的な健康づくり運動を推進した。

- ⑱実績；
- 健康スタンプラリー認定事業 237事業、応募者数 延べ1,024名
  - 講演会、シンポジウム等の開催 7回
  - たばこ対策に関する健康教育への講師派遣 18回
  - 食情報提供事業協力店数 219店

##### ②がん予防対策事業の実施（継続）（健康増進室）

前立腺がん検診に対する助成及びがん登録事業を実施した。

- ⑱実績；
- 前立腺がん検診補助事業 22市町村（18,234人） 14,891千円
  - がん登録事業 5,000千円

##### ③不妊治療給付事業助成の実施（継続）（こども未来室）

不妊治療を受けている方に対して、その治療に要する経費の一部を助成した。

- ⑱実績；不妊治療：件数 2,803件、助成額 25,034千円  
特定不妊治療：件数 356件、助成額 35,467千円

##### ④不妊専門相談センターの運営（継続）（こども未来室）

「不妊専門相談センター」の運営を実施した。

- ⑱実績；件数 195件

##### ⑤エイズ・肝炎等対策事業の実施（継続）（健康対策室）

エイズ患者・HIV感染者のうち患者・感染者が多い20代、30代の若年層に対する効果的な予防啓発の実施や医療体制の充実、府民の利便性に配慮した検査・相談体制の強化、予防及び早期発見・早期治療を推進した。



⑱実績；・青少年層に対する取組み

参加型研修会の実施：小学校1校、中学校2校、高等学校12校、大学3校、看護学校1校

啓発スライド上映：山城高校他3校で実施

啓発パンフレットの配布：配布部数 23,000部

・20代、30代層に対する取組み

成人式等における啓発パンフレットの配布：配布部数 20,000部

エイズ等予防啓発ボランティアの養成：養成人数 38人

エイズ等性感染症公開講座：受講者数 2回実施 延べ210名

**⑥青少年社会環境浄化推進事業の実施**（継続）（青少年課）

青少年を取り巻く社会環境の浄化に向けて営業者や地域住民等の自主的な取組を促進した。

⑱実績；青少年健全育成審議会の開催 全体会1回・部会3回

有害図書類等の指定 286点、立入調査の実施 1,141件、

関係業界との懇談会の開催、社会環境浄化推進員制度の運用 等

**平成19年度実施状況**

**①府民健康づくり運動推進事業の実施**（継続）（健康増進室）

**②がん予防対策事業の実施**（継続）（健康増進室）

**③不妊治療給付事業助成の実施**（継続）（こども未来室）

**④不妊専門相談センターの運営**（継続）（こども未来室）

**⑤エイズ・肝炎等対策事業の実施**（継続）（健康対策室）

**⑥青少年社会環境浄化推進事業の実施**（継続）（青少年課）

**⑦医師確保対策事業の実施**（新規）（医療室、府立医科大学、府立病院改革プロジェクト）

医師の確保が困難な地域等における医療体制を確保するため、市町村や主要病院と連携し、総合的な医師確保対策を実施する。

・医師バンクの充実

※中堅医師、指導医、若手医師の確保及び女性医師等の復職支援等

・地域医療を担う若手医師の育成

※地域医療確保奨学金制度創設及び地域医療を担う医学生の育成

**⑧看護職離職防止対策・再就業促進事業の実施**（新規）（医療室）

看護師の離職防止・定着化及び助産師の再就業を支援することにより、安全な医療体制に必要な看護職員を確保する。



## ア 女性総合センターの機能の充実

府における男女共同参画推進の拠点施設である京都府女性総合センターの機能の充実を図る。

### 平成18年度実施結果

#### ①女性総合センター運営費の助成(継続)(女性政策課)

女性総合センターの円滑な運営を図るため、施設を貸与するとともに、職員の人件費を補助した。

(所在地)

京都市南区新町通九条下ル 京都テルサ東館2階(2,593㎡)

(施設概要)

セミナー室(3)、視聴覚研修室、中会議室、文化活動室(和室・茶室)、図書・情報資料室・相談室・調理実習室・ワーキングルーム 等

(開閉館等)

平日：9:00～19:00

日・休日：9:00～16:30

休館日：毎週水曜日、年末年始

(職員体制)

館長(常勤1)－館長補佐(常勤1)－担当(常勤3、非常勤嘱託3、臨時職員2)

#### ②女性総合センターへの事業の委託(継続)(女性政策課)

拠点施設に求められる機能を強化するため、女性総合センターに、女性チャレンジ相談、KYOのあけぼの大学、女性相談事業、配偶者等からの暴力防止事業を委託した。

#### ③女性総合センターにおける情報発信機能の強化(継続)(女性政策課)

女性総合センターにおいて、男女共同参画に関する図書・情報の提供、インターネットに接続したパソコン(3台)利用環境の提供をはじめ、「女性総合センターホームページ」及び「京都府女性チャレンジサイト」の運営を行った。

女性総合センターホームページ <http://www.kyoto-womensc.jp/>

京都府女性チャレンジサイト <http://www.kyoto-womensc.jp/challenge/>

#### ④男女共同参画企画セミナーの実施(女性総合センター)(継続)(女性政策課)

市町村及び市町村男女共同参画センターとの連携を深めるため、市町村等における講座等の企画力向上のためのセミナーを開催した。

開催日：平成19年3月12日(月) 10市町村 参加者 18名

#### ⑤女性総合センター10周年記念事業（女性総合センター）（臨時）（女性政策課）

女性総合センターの開設10周年を記念し、これまでの成果をもとに未来に向かって新たな第一歩とするため、「人生にチャレンジ～コラボ（協働）で楽しく華やかに」をテーマに10周年記念事業を開催

日 時；平成18年8月6日(日)

内 容；シンポジウム：「男女共同参画による豊かな京都府づくり」  
～<sup>コラボ</sup>協働・連携で新たな舞台・ステージへ～  
ワークショップ、チャレンジマーケット等

参加人数 延べ1,000名

### 平成19年度実施状況

#### ①女性総合センター運営費の助成（継続）（女性政策課）

#### ②女性総合センターへの事業の委託（継続）（女性政策課）

#### ③女性総合センターにおける情報発信機能の強化（継続）（女性政策課）

#### ④男女共同参画企画セミナーの実施（女性総合センター）（継続）（女性政策課）

### イ 地域づくり拠点の整備

地域で様々な活動をしようとする女性やグループが集い、相互の交流を図るなどネットワークの核になる活動拠点を整備する。

#### ①地域女性・わくわく支援事業の実施（新規、再掲）（女性政策課）

### ウ 推進体制の整備

府における男女共同参画の推進体制や市町村等との連携体制を整備する。

### 平成18年度実施結果

#### ①男女共同参画審議会の開催（継続）（女性政策課）

「新KYOのあけぼのプランー京都府男女共同参画計画」に関する後期施策の進め方について、部会を設置し審議した。

（委員数）

15名（男性7名、女性8名。1名は公募委員）

（開催実績）

3回（平成18年7月28日、平成18年12月20日、平成19年2月14日）

「新KYOのあけぼのプラン後期施策」について 他

部会 5回

#### ②女性政策推進本部の運営（継続、再掲）（女性政策課）

### ③女性チャレンジネットワーク会議の開催（継続）（女性政策課）

様々な分野における女性のチャレンジを支援するため、各分野の専門支援機関によるネットワーク会議を開催した。

（構成団体）

雇用、能力開発、起業・コミュニティビジネス、農林水産、NPO、ボランティア、福祉人材、母子家庭支援等の専門支援機関13機関で構成

（開催実績）

平成18年度は2回開催

（成 果）

「女性チャレンジ相談」の広報とフォロー、「女性チャレンジオフィス」入居者に対する支援等

### ④女性のための相談ネットワーク会議の開催（女性総合センター）（継続）（女性政策課）

女性のための相談機関が研鑽と情報交換を行い、相談者により有効な援助を行うため、ネットワーク会議を開催した。

（構成団体）

市町村女性相談担当課、女性総合センター、婦人相談所、警察本部、京都市女性総合センター等22機関で構成

（開催実績）

第1回（平成18年7月14日）「高齢者虐待について」

第2回（平成19年1月26日）「DVについて」

### ⑤女性団体懇話会の開催（継続）（女性政策課）

女性団体の連携と相互交流を促進し、男女共同参画の推進を図るため、幅広い団体との懇話会を開催した。

⑩実績；平成18年11月21日、出席団体数 18

### ⑥市町村担当課長会議等の開催（継続）（女性政策課）

府・市町村の情報交換と連携を図るため、市町村男女共同参画担当課長会議及び市町村新任職員研修会を開催した。

⑩開催実績

平成18年4月13日 市町村担当課長会議（出席；27市町村）

（議題）

- ・「男女共同参画基本計画（第2次）」について
- ・女性政策課及び女性総合センターの事業説明
- ・市町村事例発表（舞鶴市、向日市、精華町）

平成18年7月31日 北部市町村担当職員研修（出席；12名）

8月1日 南部市町村担当職員研修（出席；14名）

（議題）

- ・「男女共同参画基本計画（第2次）」について
- ・平成18年度における府の取組について
- ・市町村における男女共同参画施策について（情報交換）

### ⑦男女共同参画企画セミナーの実施（女性総合センター）（継続、再掲）（女性政策課）

## 平成19年度実施状況

### ①男女共同参画審議会の開催（継続）（女性政策課）

男女共同参画に関する重要事項の調査審議等を行う男女共同参画審議（会長；上杉孝實 京都大学名誉教授）を開催する。

### ②女性政策推進本部の運営（継続、再掲）（女性政策課）

### ③女性チャレンジネットワーク会議の開催（継続）（女性政策課）

再就職支援コーナーの設置に伴い、その効果的運営を図るため、就業部会を開催する。

### ④女性のための相談ネットワーク会議の開催（女性総合センター）（継続）（女性政策課）

#### ⑩開催実績

平成20年3月6日（木）

### ⑤女性団体懇話会の開催（継続）（女性政策課）

#### ⑩開催実績

平成19年11月5日、出席団体数 16

### ⑥市町村担当課長会議等の開催（継続）（女性政策課）

今年度については、従来の担当課長会議と担当職員研修を合体し、対象を市町村担当職員のみでなく、市町村庁内推進会議等委員、男女共同参画審議会・懇話会等委員、女性団体、本庁及び地域機関の全庁府職員等に拡大して開催

#### ⑩開催実績

平成19年6月25日 北部会場（参加者 43名）

平成19年6月26日 南部会場（参加者 22名）

- ・講演：「男女共同参画社会をめざして」

講師 京都大学大学院文学研究科 教授 伊藤公雄 氏

- ・議題：「平成19年度における府の取組について」
- ・情報交換会

### ⑦男女共同参画に係る庁内推進プログラム検討チームの設置（新規）（女性政策課）

庁内推進プログラム検討チームによる男女共同参画の視点からの庁内の取組の検討

- ・職場実態調査、職員アンケート等の実施
- ・課題の整理、具体的取組例の提案、ツールやシステムの検討等
- ・検討結果を京都府女性政策推進本部長へ提案

### ⑧男女共同参画企画セミナーの実施（女性総合センター）（継続、再掲）（女性政策課）

### ⑨京都市町村女性センターネットワーク会議の開催（女性総合センター）（新規）（女性政策課）

市町村及び市町村男女共同参画センター相互の交流と情報交換を図ることにより、今後の事業展開等、それぞれの取組を一層推進するため開催

- ⑩開催実績 平成19年10月24日（出席 16市町）
- 議題
- ・女性チャレンジ支援の取組について
  - ・京都府女性総合センター魅力アッププランの策定について
  - ・事例報告（宇治市）
  - ・情報交換

## 10 調査研究(条例第19条)に係る施策の実施状況

男女共同参画の推進に必要な調査研究を実施する。

### 平成18年度実施結果

#### ①府及び市町村推進状況調査の実施（継続）（女性政策課）

京都府及び市町村における男女共同参画の推進状況について調査した。  
調査結果：資料（府内市町村の状況）

#### ②パートタイム労働者等の労働実情実態調査の実施（継続、再掲）（労政課）

### 平成19年度実施状況

#### ①府及び市町村推進状況調査の実施（継続）（女性政策課）

#### ②健康管理の体制と対策に関する調査の実施（継続、再掲）（労政課）

## 11 苦情の処理等(条例第21条)に係る実施状況

男女共同参画の推進に関する施策等についての苦情に適切に対応する。

### 平成18年度実施結果

#### ①苦情処理の受付・処理（継続）（女性政策課）

条例及び要綱に基づく苦情の受付・処理  
⑩実績；0件

### 平成19年度実施状況

#### ①苦情処理の受付・処理（継続）（女性政策課）